

はばたく

一宮市立奥中学校
第3学年 学年通信 第3号
令和7年10月14日（火）



体 育 祭



10月7日（火）に「限界突破！～ここから始まる伝説の体育祭～」のスローガンのもと、体育祭が行われました。中学校生活最後の体育祭を通して、大きく成長する生徒たちの姿を見ることができました。

特に今年度からスタートした応援合戦では生徒たちの成長を大きく感じる場面が多々ありました。応援団員の生徒たちは、夏休み中から活動が始まり、どのような内容にするかイメージもない中、応援の内容を考えてきました。また、クラスメイトや後輩に対して応援の内容を伝える際も、慣れない場面ではあるものの、その中で精一杯頑張る姿に少しずつ群団として団結していく姿が見られました。本番近くの練習では規定の時間に収まらないということもありましたが、自分たちで声をかけあって修正し、本番ではどの群団も素晴らしい演技を披露してくれました。応援団員はもちろんのこと、その思いを感じ取って一致団結しようとする3年生全体の頑張りがあって応援合戦、そして、体育祭を成功させることができました。

体育祭も終わり、次は中学校生活最後の合唱コンクールが迫ってきます。今度はより学級での団結力が求められる行事です。体育祭で築き上げたものを大切にして、合唱コンクールも素晴らしい合唱を作ってくれることを楽しみにしています。

黄群団 1 組



青群団 2 組



橙群団 3 組



緑群団 4 組



＜生徒の感想＞

- みんなの頑張りがよく伝わってきてよかったなと思いました。（1組）
- フリースローを入れることができて、みんなの役に立つことができてよかった。（1組）
- みんなの思いと声が勝利へ導いてくれたんだなと思いました。（2組）
- 負けそうになっても最後までみんなが応援しているのを見て、自分もみんなのために頑張らないといけないなと思えました。（2組）
- 応援合戦は企画が成功するか不安だったけれど、良い感じにおさまって良かった。（3組）
- 最初はまとまりが全然なくて不安だったけれど、本番で良い応援ができて良かったし、仲間の大切さや団結するすごさを感じた。（3組）
- この体育祭を完成させるために、多くの子たちが時間を削って考えてくれました。本当に楽しめました。多くの人に感謝です。（4組）
- 普段ならチャレンジしないけれど、応援団をやってみて、めんどくさいときもあったけれど、体育祭をやりきれてよかったという達成感が大きかったです。（4組）